

(共同リリース)

 2015年1月23日
 日本航空株式会社
 株式会社NTTデータ

JAL が NTT データのオンライン決済不正検知サービス 「CAFIS Brain®」を採用

～グローバルな不正検知ノウハウの活用により、
オンライン航空券予約の不正取引を防止～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:植木 義晴、以下、「JAL」)は、株式会社NTTデータ(本社:東京都江東区、代表取締役社長:岩本 敏男、以下、「NTTデータ」)が提供するオンライン決済不正検知サービス「CAFIS Brain®」の1サービスである「CAFIS Brain for Travel」を採用し、2015年1月より本格業務運用を開始することとなりました。

「CAFIS Brain for Travel」は、NTTデータが2014年5月より提供してきたインターネット商取引における不正検知サービス「CAFIS Brain」の航空会社向けのサービスで、インターネットによるオンラインチケット予約における予約を監視し、不正取引を事前に検知するものです。

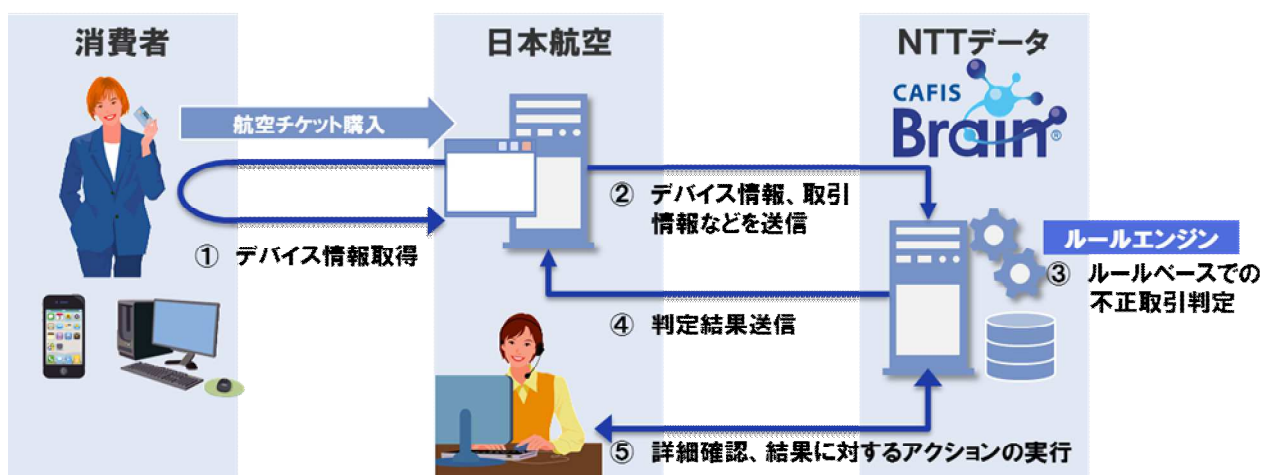
JALは2014年6月より「CAFIS Brain for Travel」の試験運用を行っていましたが、オンライン決済の不正検知において実績のある米国41st Parameter社独自の技術を活用したグローバルな不正検知精度の向上や、自社の不正検知業務との親和性・効率性が認められたため、このたび正式採用することとなりました。

JALとNTTデータは今後も協力体制を築き、インターネット商取引における犯罪抑制と産業界の健全な発展による社会貢献を目指します。

【背景】

近年、情報漏えいやフィッシングなどで不正に取得された個人情報などを利用したオンライン上での「なりすまし」による不正取引手口が巧妙化しています。2013年のクレジットカード不正使用被害は年間78.6億円でしたが、2014年は1月から9月までの9カ月間で78.9億円にまで上り^(注1)、インターネット市場の拡大に伴い、新たな不正取引手口への対応が急務となっています。このような状況に鑑みて、NTTデータは2014年5月より不正検知サービス「CAFIS Brain」の提供を開始しました。

一方、JALはこれまでも、オンライン航空券予約における不正取引について監視を行っていましたが、さらなる不正被害の抑制と業務効率化を目指し、2014年6月より「CAFIS Brain for Travel」の試験運用を実施してきました。この試験運用において、不正検知業務の効率化や不正検知の精度が向上し、その有用性が認められたため、2015年1月より本格運用を開始することとなりました。



【概要】

「CAFIS Brain」は、インターネットショッピングにおいてエンドユーザーが操作する端末（パソコン、スマートフォンなど）の情報を抽出し、取引情報と合わせて分析を行うことで、不正な取引を検知するサービスです。JALにおいては「CAFIS Brain for Travel」を活用することで、虚偽の購買情報を用いた不正オンラインチケット予約などを事前に防止します。

- ① パソコンやスマートフォンなどからブラウザ情報等端末情報を入手
- ② 抽出した端末情報と航空券予約情報などを「CAFIS Brain」に送信
- ③ 「CAFIS Brain」のルールエンジン^(注2)により、不正取引を判定
- ④ 「CAFIS Brain」の判定結果を取得
- ⑤ 判定結果を確認、取引可否について JAL にて判断

【今後について】

NTTデータは、JAL における「CAFIS Brain」の利用をはじめとし、さまざまな企業に対し本サービス提供することで、検知された不正情報の導入企業間での共有を予定しております。共有情報を用いることにより、さらに精度高く不正取引を検知できる環境の実現を目指します。

JAL とNTTデータは今後も不正取引抑止対策において協力体制を築くことで、インターネット商取引における犯罪抑制と産業界の健全な発展による社会貢献を目指します。

【CAFIS Brain ラインナップ】

- | | |
|--------------------------------------|--|
| (1) CAFIS Brain for Transactions | … インターネットショッピングにおける不正購買を監視 |
| (2) CAFIS Brain for Travel | … インターネットによるオンラインチケット予約における不正予約を監視 |
| (3) CAFIS Brain for Account Opening | … インターネットからの会員登録や口座開設などの各種申し込みにおける虚偽申請や重複申請を監視 |
| (4) CAFIS Brain for Account TakeOver | … インターネット会員サービスにおける不正ログインを監視。金融機関における不正送金対策としても活用可能。 |

【参考】

CAFIS Brain について

http://www.nttdata.com/jp/ja/lineup/unjust_detection/index.html

http://solution.cafis.jp/merchant/purpose/cafis_brain.php

41st Parameter 社について

<http://www.the41.com/japan>

(注 1) 出展：一般社団法人 日本クレジット協会「5. クレジットカード不正使用被害額調査【3 カ月ごと1回調査】(平成 26 年調査対象会社 45 社)」

<http://www.j-credit.or.jp/information/statistics/investigation.html>

(注 2) 「ルールエンジン」とは、不正の傾向を検知する複数のルールを利用し取引が適正か否かを総合的に判定する機能。

- * 「CAFIS」は、日本国内における株式会社NTTデータの登録商標です。
- * 「CAFIS Brain」は、日本国内における株式会社NTTデータの商標です。
- * その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。